

# 民報 ゆうばり

# 暮らしによりそう政治へ！オンライン演説会

# 「日本政府は核兵器禁止条約に参加を！」原爆の日署名活動



## 日本政府は「核兵器禁止条約」に参加を！ 新日本婦人の会 原爆の日署名活動

新日本婦人の会夕張支部では、原爆で命を奪われた多くの方々に思いを寄せ、一日でも早く核兵器のない世界の実現をと訴え、6日午後5時からコープさっぽろ夕張店前(生協さんのご厚意で)署名活動を行いました。

今年は1月22日に核兵器禁止条約が発効し、世界が核兵器廃絶への大きな一歩を踏み出すも、8月6日、9日を迎えました。

条約を支持する国は、国連加盟国の3分の2を越えています。

しかし、唯一の被爆国である日本の政府は、この条約に参加していません。核保有国や核兵器に依存する国々は条約に反対し、日本政府も一貫して反対しています。

唯一の被爆国である日本政府は、核兵器廃絶の先頭に立たなければなりません。

国内の世論調査でも、日本が核兵器禁止条約に参加すべきとの声は、7割を越えています。

「今日は広島に原爆が落とされた日です。核兵器廃絶のため署名をお願いします」の呼びかけに、買い物急ぐ方々も、『買い物が終わった後から…』と言って、帰りには署名に協力していました。



8月7日(土)複合拠点施設「りすた」において、北海道オンライン演説会を視聴するつどいが開催され、猛暑の中21名が参加しました。

### 五輪より命を大切に する政治を

最初に7月4日投票で、18議席から19議席に前進した東京都議会選挙に、北海道から応援のためかけつけた6名の方から、都議選での日本共産党の訴え「五輪より命を大切に、政治を」に、国民の共感的な反応などが語られました。次に、北海道小選挙区予定候補者の6名が紹介され、それぞれ熱い思いを訴えました。

続いて、衆議院比例区北海道ブロック



「はたやま和也前衆議院の訴え(要旨)」

―コロナ禍でアル

## 「国民の命と健康をないがしろにする菅政権から一人ひとりによりそうあなたにかい政治へ転換を」

名簿登録予定者、はたやま和也前衆議院議員が紹介され、次のような訴えがありました。

自分がコロナに感染したら子どもはどうなるのかと不安にかられるひとり親家庭の保護者：：など、声なき声が道内にあふれています。このような声に救いの手を差し伸べようとする菅政権「土台」を立て直す。の継続か、「一人ひとりに寄り添ったあなたにかい政治」への転換かを選択する選挙。野党は共闘して、なんとしても今の政治を転換させなければなりません。その中心にいる日本共産党の躍進こそ政治転換の肝です。具体的政策として、特に北海道において、  
① 政府が再編・統合しようとしている、病院・保健所・保育園・福祉施設など、「生きる上で必要な」の3点を強調し、これらの仕事をやり遂げるため、日本共産党とはたやま和也への支援を―と訴えました。

自分がコロナに感染したら子どもはどうなるのかと不安にかられるひとり親家庭の保護者：：など、声なき声が道内にあふれています。このような声に救いの手を差し伸べようとする菅政権「土台」を立て直す。の継続か、「一人ひとりに寄り添ったあなたにかい政治」への転換かを選択する選挙。野党は共闘して、なんとしても今の政治を転換させなければなりません。その中心にいる日本共産党の躍進こそ政治転換の肝です。具体的政策として、特に北海道において、  
② 食料自給率をあげる、養殖事業の資金を国が負担するなど、「命の土台である農林・水産業を支える」政治にする。  
③ 「原発をゼロ」にし、国による「核のゴミの押し付け」を許さない。

はたやま前衆議を国会へ!  
●全道8割の自治体訪問  
●道内470団体との懇談  
●30回を超える政府交渉



### 【小池書記局長の訴え】(要旨)

小池さんは最初に、はたやまさんの衆議院議員当時の国会論戦や、比例区候補発表後の全道8割の自治体訪問、470団体との懇談・30回以上の政府交渉など、これまでの実績をたえ、「北海道で50万票を獲得し、はたやまさんの議席を取り戻そう」と訴えました。

「外交による平和な世界への道を」という日本共産党の立場を強調しました。

この他にも、食料自給率の問題・老朽原発の再稼働を進めようとするエネルギー政策の問題などに言及し、立憲主義に基づくまっとうな政治をとりもどすためにも、野党共闘を軸とし日本共産党を躍進させる今般の総選挙のたまたかの重要性を訴えました。

このオンライン演説会には、市民の風北海道・立憲民主党北海道総支部連合会・社会民主党北海道連合・新社会党北海道本部からもメッセージが寄せられて

と訴えました。また、安保関連法施行5年で米軍と自衛隊の一体化が進み、北海道においてもオスプレイの旋回飛行など、危険な日米共同演習がおこなわれている実態を告発し、軍事力では絶対に実現できない、

### くずさんの夕張歴史散歩(163)

石炭博物館模擬坑の火災 ④  
暗雲立ち込める夕張

事件が起きたこの年は、JR夕張支線の廃止によって3月31日午後7時34分過ぎよなら最終列車が夕張駅を離れ127年の歴史を閉じ\*、財政再建半ばで鈴木市長が北海道知事に転身するなど、重苦しい空気が夕張を支配していました。

### お金の無い夕張

早いもので、この火災からもう2年余が立ちました。この間には、水没させたまま放置するか(再開の断念を意味する)。水を抜いて元の姿に修理するか。果たして坑内はどんな状況になっているのか。どれだけの費用が必要になるのか。なにせ夕張市には、自由になるお金は1円もない(財政破綻による)。

### 排水はじまる

年明けて2020年(令和二年)1月20日、坑道内の約三〇〇立方メートルに及ぶ排水を開始します。しかし溜まった水にはベンゼンなど有害物質を含むため、いったん敷地内の池に入れ希釈させて国の基準を下回ってから、シホロカベツ川に排水をします(下流域の自治体などには説明し了解済みと報告される)。このため本格化したのは3月の末であり、排水完了は5月29日になりました。

\*2016年、JR北海道は単独では継続困難な路線として、いくつかの路線廃止を打ち出します。  
当時夕張の鈴木直道市長は、真っ先に手を上げ、同8月廃線について逆提案し合意します。



島山和也「かけある記」  
前衆議院議員  
島山和也

### 今こそ国民の苦難軽減を

22日は根室市議選の投票日。2人の党市議団を再び勝ち取らせてくださいと、私も応援に駆けつけました。来月から佐呂間町・遠軽町・八雲町と町議選が続き、新人への交代や定数削減という厳しい選挙戦となります。10月には「核のゴミ」文献調査の撤回へ道をひらく、寿都町長選挙もたたかわれま

す。総選挙勝利と一体に、ぜひ全道からのご支援をお願いします。  
コロナ感染の拡大で、亡くなられた方や入院して苦しまれていらっしゃる方、自宅療養をせざるを得ない方なども増え、そのご家族にとっても不安な日々のはずです。政府は感染者を「原則自宅療養」としましたが、病状急変への対応は現場まかせ。お盆の帰省や旅行は控えてといいながら、五輪に続きパラリンピックも開催予定と矛盾だらけ。会見の場で記者に問われて声を荒げた菅首相に、まったく国民の苦しみは見えていません。本当に腹立たしい。

「それまで共産党と距離を取っていた人が、困りごとがあつたら相談に来るんですよ」。一昨年、上ノ国町で川島町議が初当選し、町民との結びつきが強まっている様子を「つどい」で聞きました。国民を突き放す菅首相とくらべて、どの町でも住民の声に耳を傾け、苦難解決に力を合わせている日本共産党の、とりわけ先頭に立っている地方議員や党支部の姿が光っています。

来週には全道の地方議員といっしょに、道や国の出先機関などへの交渉があります。今こそ草の根の党の力で、国民の苦難軽減を!